

科目名	国内観光インターンシップⅡ	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）
			観光学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Domestic Tourism Internship Ⅱ	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年
ふりがな	よこた けいざぶろう	開講期間	□前期 □後期 □通年 ■集中
担当者名	横田 恵三郎	修得単位	2単位
授業のテーマ	国内観光インターンシップⅠの履修体験を踏まえながら、自己の職業適性をより明確に把握することに主眼をおき、魅力あるバランスの取れた人間性を涵養し、活躍する社会人としての基盤の構築を目的とする。		
授業概要	当該講義は事前指導・実習・事後指導・報告会で構成されている。過去のインターンシップ経験と今回の実習経験を併せて、将来の自己のキャリア・プランを明確に描くことが出来ることを目指す。ビジネス・マナーの学修についてはまずは復習から始め、次に難易度を高めた内容にし、ケース・スタディーも行なうことにより、社会人の素養を身に付けることに主眼を置く。実習中は毎日を振り返り、必ず日報として記録に残した上で、事後授業の振り返りの材料とする。		
到達目標	前回と今回のインターンシップを踏まえて、自己の職業適性について明確に把握できること		
授業時間外の学習	日本政府観光局が月次に発表する観光統計に触れ、インバウンドや国内観光の傾向を掴むと共に実習する業界や企業の情報収集に努めること。		
履修条件	観光系企業への就職を既に決めた学生は必ず履修することが望ましい。		
授業計画			
第1回	事前指導① ・ガイダンス ・過去のインターンシップで 見えた課題と今回の挑戦 ・自分への十の約束	第5回	事後指導① ・インターンシップの振り返り1
第2回	事前指導② ・整容 ・ビジネス・マナー1 ・ケース・スタディーI	第6回	事後指導② ・インターンシップの振り返り2
第3回	事前指導③ ・ビジネス・マナー2 ・ケース・スタディー2	第7回	合同報告会① (国内観光インターンシップⅠ・Ⅱ) (海外観光インターンシップⅠ・Ⅱ)
第4回	事前指導④ ・コンセンサス形成 ・実習中の自己管理	第8回	合同報告会② (国内観光インターンシップⅠ・Ⅱ) (海外観光インターンシップⅠ・Ⅱ)
	インターンシップ(40時間以上)	第9回	定期試験
テキスト	特に定めない。		
参考文献・資料	プリントとしてその都度授業の中で配付する。		
成績評価の方法	試験40%、報告書・報告会での報告40%、実習受け入れ先企業の評価20%		
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降に入学した学生】 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。		
オフィスアワー	① 毎週火曜 午前中 ②毎週木曜 午前中		
学生へのメッセージ	将来、進むべき業界・業種が観光系か非観光系かが明確になるぐらいの気構えで真剣に臨んでください。		